



田植え作業後の集合写真

「わが村は美しくー北海道」運動第11回コンクール応募団体  
**そらち南農協青年部**  
**【栗山町、由仁町】**  
 ～ 受け継ぐ食育交流 ～

**【はじまりは？】**

基幹産業である農業、特にお米の消費が減少していることから、都市部に居住する親子を対象に、農家と直接交流することで、食と農業について興味を持ってもらい、農産物の消費アップにも繋がりたいとの思いから、約30年前より農作業体験などの交流を始めました。

**【おもな活動】**

体験する作業は、お米になるための最初の一步となる苗の田植えを春に行い、実った稲穂の稲刈り収穫体験を秋に行っています。農作業を体験した後は、昼食としてカレーライスと一緒に食べたり、餅つき等も行って交流を深めています。

参加するのは、主に姉妹都市となっている札幌市白石区の親子ですが、栗山町内にある介護学校の学生も参加してくれています。初参加の人は、水田に入る、苗を触ったり植える、収穫期には鎌を持って稲を刈る、全てが初めてで悪戦苦闘しながらの作業ですが、みんなと一緒に体験することで笑顔が絶えない中にも、農業の大変さや生産者である農家を少しは身近に感じてもらえる時間を過ごしています。

普段接する機会の少ない都市部の子供たちとの交流をとおして、農業のやりがいや意欲をかき立てられる場となっていて、私たちも得られるものが多い活動です。



収穫前の稲穂

**【ここが自慢】**

田植え、稲刈りといった農作業体験や交流を始めて30年、子供の時に参加した方が親になり、子供を連れて親子2代に渡って参加してくれる人や、毎回参加してくれるリピーターもおり、「継続は力なり」を実感しています。

また、栗山町・由仁町内の農産物は、札幌をはじめとした都市部でも販売するイベントを行っていて、子供たちとの農作業体験と同様に、栗山町・由仁町のことをPRできる機会になっています。

今後も、消費者の食卓へ、私たち生産者の顔が見える安心・安全な農産物の提供と、信頼され続ける産地として頑張ります。



農産物販売会の様子

**連絡先**

代表者名：山根達也さん／設立：2009年／会員：92名

住 所：

電話番号：

F A X：

E-mail：

U R L：<http://www.ja-sorachiminami.or.jp/blog/>